

## 9. 多剤耐性緑膿菌による院内感染発症件数

### 項目の解説

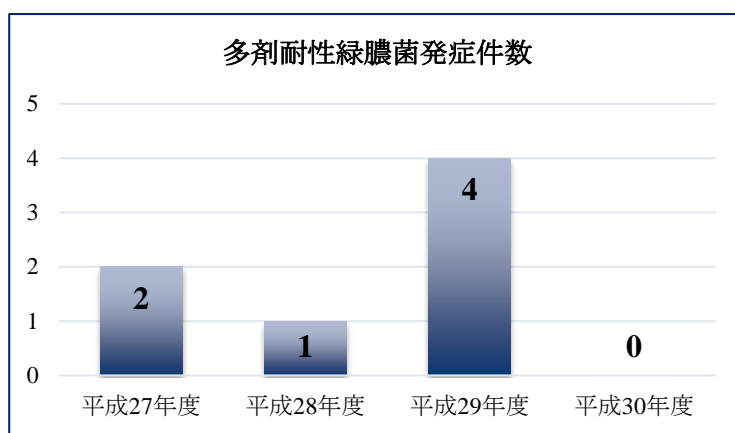
免疫力が低下した患者が多剤耐性緑膿菌に感染すると、難治性の感染症を引き起こします。院内の手洗いを励行するなど、適切な院内感染予防対策の実施により、発症頻度を低減することが可能です。この指標は、院内感染予防対策の実施と、その効果を示す指標といえます。なお、この指標の集計に際し、対象となる菌が検査で検出されているが、発症が認められない症例については除外しています。

### 算式

実数

### 当院の実績

平成30年度	0件
平成29年度	4件
平成28年度	1件
平成27年度	2件



### 定義

当該年度1年間の新規多剤耐性緑膿菌発症患者です。  
保菌者による持ち込み患者は除きます。